

2014年薬学部(B前期)第2問

1枚目/2枚

2 次の問いに答えよ。ただし、\*については+、-の1つが入る。

(1) 不等式

$$1 + \frac{1}{\log_2 x} - \frac{3}{\log_3 x} < 0$$

を解くと、

$$\boxed{\text{タ}} < x < \frac{\boxed{\text{チツ}}}{\boxed{\text{テ}}} \frac{27}{2}$$

である。

(1) 真数条件より、 $x > 0$ 、また(分母) $\neq 0$ より  $x \neq 1$ 

$$\text{底の変換公式より、} 1 + \frac{1}{\log_2 x} - 3 \cdot \frac{\log_2 3}{\log_2 x} < 0$$

(i)  $0 < x < 1$  のとき、 $\log_2 x < 0$  より、

$$\log_2 x + 1 - 3 \log_2 3 > 0$$

$$\therefore \log_2 x > \log_2 \frac{27}{2}$$

 $\therefore x > \frac{27}{2}$  これは  $0 < x < 1$  を満たさず不適(2) 関数  $f(x) = 8^x + 8^{-x} - 5(4^x + 4^{-x}) + 6(2^x + 2^{-x})$  がある。ただし、 $x$  は全ての実数を動く。(i)  $2^x + 2^{-x} = t$  とおくと、 $t$  の取り得る値の範囲は  $t \geq \boxed{*ト}$  である。(ii)  $4^x + 4^{-x}$ 、 $8^x + 8^{-x}$  を  $t$  の式で表すと

$$4^x + 4^{-x} = t^2 + \boxed{*ナ} \quad , \quad 8^x + 8^{-x} = t^3 + \boxed{*ニ} t$$

である。

(iii)  $f(x)$  を  $t$  の式で表すと、 $f(x) = t^3 + \boxed{*ス} t^2 + \boxed{*ネ} t + \boxed{*ノハ}$  である。(iv)  $f(x)$  の最小値は  $\boxed{*ヒ}$  である。

(1) のつぎ。

(ii)  $x > 1$  のとき、 $\log_2 x > 0$  より

$$\log_2 x + 1 - 3 \log_2 3 < 0 \quad \therefore \log_2 x < \log_2 \frac{27}{2} \quad \therefore x < \frac{27}{2}$$

(i), (ii) より、 $\underline{1 < x < \frac{27}{2}}$  //(2) 相加平均・相乗平均の関係から  $t = 2^x + 2^{-x} \geq 2\sqrt{2^x \cdot 2^{-x}} = 2 \quad \therefore t \geq 2$  //(i)  $2^x > 0$ 、 $2^{-x} > 0$  と、 $\uparrow$  等号成立は  $x=0$  のとき。(ii)  $t = 2^x + 2^{-x}$  の両辺を2乗して、 $t^2 = 4^x + 4^{-x} + 2 \quad \therefore 4^x + 4^{-x} = t^2 - 2$  //

$$8^x + 8^{-x} = (2^x + 2^{-x})^3 - 3 \cdot 2^x \cdot 2^{-x} (2^x + 2^{-x})$$

$$= t^3 - 3t //$$

(iii)  $f(x) = t^3 - 3t - 5(t^2 - 2) + 6t = t^3 - 5t^2 + 3t + 10$  //

(iv) は 2枚目

2014年薬学部(B前期)第2問

2枚目/2枚

 数理  
石井K

2 次の問いに答えよ。ただし、\*については+、-の1つが入る。

(1) 不等式

$$1 + \frac{1}{\log_2 x} - \frac{3}{\log_3 x} < 0$$

を解くと、

$$\boxed{\text{タ}} < x < \frac{\boxed{\text{チツ}}}{\boxed{\text{テ}}}$$

である。

(2) 関数  $f(x) = 8^x + 8^{-x} - 5(4^x + 4^{-x}) + 6(2^x + 2^{-x})$  がある。ただし、 $x$  は全ての実数を動く。(i)  $2^x + 2^{-x} = t$  とおくと、 $t$  の取り得る値の範囲は  $t \geq \boxed{*ト}$  である。(ii)  $4^x + 4^{-x}$ ,  $8^x + 8^{-x}$  を  $t$  の式で表すと

$$4^x + 4^{-x} = t^2 + \boxed{*ナ}, \quad 8^x + 8^{-x} = t^3 + \boxed{*ニ}t$$

である。

(iii)  $f(x)$  を  $t$  の式で表すと、 $f(x) = t^3 + \boxed{*ス}t^2 + \boxed{*ネ}t + \boxed{*ノハ}$  である。(iv)  $f(x)$  の最小値は  $\boxed{*ヒ}$  である。

$$(iv) (iii) \text{より} \cdot \underline{f'(x)} = 3t^2 - 10t + 3 = (3t-1)(t-3)$$

 正確には  $\frac{d}{dt} f(x)$ 
 $t \geq 2$  より、 $f'(x) = 0$  となるのは  $t = 3$  のとき。

$t$	2	...	3	...
$f'(x)$		-	0	+
$f(x)$	4	↘	1	↗

 $\therefore$  増減表より、 $f(x)$  の最小値は  $\underline{1}$